

発言順序（令和７年第２回水戸市議会定例会）

	(代表質問)	(ページ)
1	後 藤 通 子 議 員（魁，水戸）・・・・・・・・・・	1
2	田 尻 由紀子 議 員（公明党水戸市議会）・・・・・・・・	2
3	マーサー川又 議 員（水政会）・・・・・・・・・・	3
4	打 越 美和子 議 員（水戸みらい）・・・・・・・・・・	5
5	中 庭 由美子 議 員（日本共産党水戸市議団）・・・	6
6	森 智世子 議 員（立憲みと）・・・・・・・・・・	7
	(一般質問)	
1	森 正 慶 議 員（公明党水戸市議会）・・・・・・・・	9
2	細 谷 智 宏 議 員（魁，水戸）・・・・・・・・・・	10
3	佐 藤 昭 雄 議 員（国民民主党みと）・・・・・・・・	11
4	渡 辺 欽 也 議 員（魁，水戸）・・・・・・・・・・	12
5	田 中 真 己 議 員（日本共産党水戸市議団）・・・	13
6	池 田 悠 紀 議 員（水政会）・・・・・・・・・・	14
7	滑 川 友 理 議 員（立憲みと）・・・・・・・・・・	16
8	萩 谷 慎 一 議 員（立憲みと）・・・・・・・・・・	17
9	黒 木 勇 議 員（公明党水戸市議会）・・・・・・・・	18
10	藤 澤 康 彦 議 員（水戸みらい）・・・・・・・・・・	19
11	鈴 木 宣 子 議 員（公明党水戸市議会）・・・・・・・・	20
12	高 倉 富士男 議 員（公明党水戸市議会）・・・・・・・・	21
13	安 藏 栄 議 員（政和会）・・・・・・・・・・	22
14	須 田 浩 和 議 員（県都を拓く会）・・・・・・・・	23
15	鬼 澤 真 寿 議 員（魁，水戸）・・・・・・・・・・	24
16	土 田 記代美 議 員（日本共産党水戸市議団）・・・	25
17	大 津 亮 一 議 員（水戸みらい）・・・・・・・・・・	26
18	袴 塚 孝 雄 議 員（魁，水戸）・・・・・・・・・・	27

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 1 後藤 通子 議員（魁、水戸）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 市長の政治姿勢について (1) 女性活躍と少子化について（男女共同参画とこども政策に関連する） ア これまでの子育て支援の検証について (ア) 地域子育て支援拠点事業の利用者推移について（子育て支援センターとそれ以外） イ 明るい未来を描くことができる子育て世代支援について ウ 女性の働き方について (2) 教育行政について ア 水戸市ならではの小規模特認校の取組について イ 船中泊を伴う自然教室の見直しについて (ア) 経緯と見直しの理由と今後の展望について (3) 環境行政のうち千波湖浄化対策について (4) （仮称）南部図書館について	市長及び教育長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 2 田尻 由紀子 議員（公明党水戸市議会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 交通政策について (1) 市民が移動しやすいまちづくりについて ア 公共交通の利用促進と利便性の高い交通体系の構築について イ 利用者のニーズにあわせた水都タクシーの運行体制の強化について ウ 高齢者の新たな移動支援施策について	市長	
2 観光行政について (1) 水戸の誇る食文化を生かした観光振興について	市長	
3 子育て支援について (1) 「5歳児健康診査」の導入について (2) こどもの感染症予防について	市長	
4 教育行政について (1) 児童，生徒の成長を支える学校給食の推進について ア 物価高騰等による学校給食への影響と対応について イ 学校給食を通じた今後の食育の推進について (2) 物価高騰やオーバーツーリズムによる修学旅行への影響について (3) 学校図書館の充実と利用促進について ア 学校図書館における蔵書の充実について イ 学校司書の配置拡充について ウ 魅力ある学校図書館づくりについて	市長及び教育長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 3 マーサー川又 議員（水政会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 防災庁水戸市誘致について (1) 石破内閣の政策の一つとして新たに「防災庁」の設置を掲げている。水戸市は首都圏近郊に位置しながら災害リスクが相対的に低く、茨城空港や常陸那珂港等物流・交通アクセス、行政基盤、教育・研究機関等の面で優位性を有しており、防災庁の設置場所としてふさわしい条件を整えていると考える。この好機を逃すことなく国の重要機関の誘致に動くべきと考えるが本市の見解を伺う。	市 長	
2 みと魁・N e x t プラン重点プロジェクトに関連した観光振興について (1) 水戸ならではの特色を打ち出す必要について、我々は彰往考来（過去を彰かにして未来を考える）をしっかりと押さえた戦略、そして等身大の水戸文化を意識した見せ方が必要と感じるが見解を伺う。 ア 徳川斉昭公が建議した日本国国旗制定について イ 救民妙薬にも書かれているスッポン等を活用した観光振興について ウ 近年人気が高まっているクラシックカーなどを活用したにぎわいづくりについて	市 長	
3 若い世代が魅力を感じる多様な働く場の創出について (1) 企業誘致の推進について 戦略的な取組の中で特に企業誘致の推進が重要と捉えている。優良企業はもちろん宇宙産業や世界のグローバル企業を誘致するための環境整備、誘致に向けての具体的な営業行為が重要と捉えるが見解を伺う。	市 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 3 マーサー川又 議員（水政会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
4 教育行政について (1) 学校現場における危機管理の徹底について 学校現場における危機管理の徹底は、児童、生徒や教職員の生命と安全を守るために不可欠である。近年の様々な事件を踏まえて本市の対応を伺う。	市長及び教育長	
5 様々なメディアを活用した行政情報の発信について (1) 47 都道府県の中で唯一テレビ局がない茨城県。発信力が乏しいことにすら気がつかないで我々は時間を過ごしてきた。現在は様々な情報発信ツールがあり最大限の利活用を目指すべきだが、本市の考えを伺う。 ア ラジオ、パブリシティ、市ホームページによる情報発信について イ 各種 SNS による情報発信について	市長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 4 打越 美和子 議員（水戸みらい）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 市長の政治姿勢について (1) 任期折り返しを迎えた市長の重点政策について ア こども・子育て支援施策のこれまでの成果について イ 市民ニーズを捉えた新たな取組への展望について	市 長	
2 人口減少を食い止めるまちづくりの推進について (1) 水戸市都市計画マスタープラン（第 3 次）策定に当たり、 地域から出された課題や要望への対応について (2) 人口増加が著しい県庁舎周辺地区の今後のまちづくりの考 え方について	市 長	
3 こどもたちの校外体験学習について (1) 少年自然の家の活用について	教 育 長	
4 まちなかのにぎわい創出，経済活性化について (1) 水戸市民会館，水戸芸術館を中心としたにぎわい創出につ いて (2) 文京区との連携交流都市協定の締結を踏まえ，特に歴史的 資源を生かした産業や観光分野での経済活性化について	市 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 5 中庭 由美子 議員（日本共産党水戸市議団）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 市長の政治姿勢について (1) 物価高騰対策について ア 水道料金等の負担軽減について イ 熱中症対策として市独自の省エネエアコン購入費補助と電気代補助について ウ 市内事業者の支援について (ア) 小規模事業者登録制度等の中小企業支援について (2) マイナ保険証と資格確認書について ア 国民健康保険加入者の全ての市民に資格確認書を送付することについて イ マイナ保険証廃止について (3) 東海第二原発の廃炉について ア 防潮堤の施工不良と火災について イ 再稼働に対する市長の態度について	市 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 6 森 智世子 議員（立憲みと）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 市長の政治方針について (1) 厳しさを増す地方財政の中で、市民サービスの持続や地域経済の発展には、「民間の稼ぐ力」や「民間の専門性」を生かした「民官連携・民官共創」の充実が不可欠と考える。本市の考え方について、市長の見解を伺う。 (2) 「民官連携・民官共創」について、他市では「推進条例」や「提案制度」の導入が進んでいるが、水戸市らしい条例や制度の導入について、市長の見解を伺う。 (3) 水戸市をホームタウンとする茨城ロボッツが、N高グループ・ZEN大学と連携協定を締結したことは、スポーツと教育を組み合わせた新たな学びの形であり、それぞれの子どもに応じた多様な教育の可能性を広げる、民間同士の先進的な取組であると考えます。このような連携を市としてどのように評価しているのか、また、こうした取組を市民に広く周知し応援していく考えについて、市長の見解を伺う。	市 長	
2 教育行政について (1) 不登校支援について ア 校内フリースクールのこれまでの成果と、今後の質の向上に向けた取組について イ 「学びの多様化学校」との連携について (2) 小中学校の学校給食について ア 物価高騰が続く中、学校給食で使用する米の価格と品質の確保について イ 給食費無償化に当たり、物価高騰を踏まえた予算・財源確保の考え方について	市長及び教育長	
3 こども・子育て政策について (1) こどもの権利を尊重する観点から、本市における「こど	市 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 6 森 智世子 議員（立憲みと）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
もの声を聴くこと」や「意見表明の機会」の確保について、これまでどのような取組を行ってきたのか。また、2023 年 4 月に施行されたこども基本法を踏まえ、「子どもアドボカシー」をはじめ、今後、こどもの声をどのように聴き、政策に反映していくのか本市の考え方について 4 治水行政について (1) 常照寺池周辺における治水対策事業の進捗状況と今後の見通しについて	市 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 1 森 正慶 議員（公明党水戸市議会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 脱炭素社会の実現に向けた取組について (1) S A F の原料となる使用済み食用油の回収・供給体制づくりについて	関 係 部 長	
2 行政のデジタル化の推進について (1) マイナンバーカードを活用した市民サービスの導入について	関 係 部 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 2 細谷 智宏 議員（魁、水戸）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 農業用水の安定供給と持続可能な営農体制の構築について (1) 老朽化した農業水利施設の計画的な改修・更新について (2) 持続可能な営農体制の構築について	関 係 部 長	
2 内原地区における株式会社モノタロウとの連携による地域活性化策について (1) 株式会社モノタロウ立地に当たっての水戸市の支援について (2) 地域雇用と定住促進，地域との連携について	関 係 部 長	
3 内原訓練所の歴史的意義と満蒙開拓の悲劇を未来へつなぐために。 (1) 内原訓練所の歴史的意義に関する市の認識について (2) 満蒙開拓の悲劇を未来世代に継承するための現状の取組について (3) 内原訓練所の歴史的意義を踏まえ，満蒙開拓の悲劇をより効果的に後世に伝えるための今後の取組について (4) 満蒙開拓の歴史を，現代社会の平和構築や国際理解の促進につなげることにについて	関 係 部 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 3 佐藤 昭雄 議員（国民民主党みと）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 市長の政治姿勢について (1) 広域行政と合併推進について (2) 定住・移住促進施策の現状と取組の強化について	関 係 部 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 4 渡辺 欽也 議員（魁、水戸）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 環境政策について (1) 水戸市のエネルギー政策及びゼロカーボンシティに向けた取組について ア ゼロカーボンの実現に向けた水戸市の進捗状況について イ 再生可能エネルギーの導入拡充と市民参加の促進について ウ 猛暑対策について エ 次世代モビリティとインフラ整備について オ 地域循環共生圏とエコみっとを活用した地域資源の活用について	関 係 部 長	
2 スポーツ政策について (1) アーバンスポーツの普及と地域活性化について ア 水戸市内の普及状況と今後の支援方針について イ 地域活性化につなげるための民間施設の利活用について ウ ダンスによる地域間の連携強化について	関 係 部 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 5 田中 真己 議員（日本共産党水戸市議団）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 教育行政について (1) 不登校への支援について ア 心のケアを支援の基本とすることについて イ 親の安心を増やす手厚い支援について (ア) 昼食代補助，民間フリースクール通学補助について ウ 居場所や学びの場の条件整備について (ア) 給食調理場の活用について (イ) 校内フリースクールの充実について	関 係 部 長	
2 ごみ行政について (1) 清掃工場「えこみっと」の安全対策について ア ごみピット転落事故の原因と再発防止策について イ 搬入スペースのスリップ防止について	関 係 部 長	
3 交通安全について (1) 下入野斎場前交差点への信号設置，事故防止対策について (2) 信号設置基準の改善要望について	関 係 部 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 6 池田 悠紀 議員（水政会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 部活動の地域移行について (1) 保護者・地域の方から部活動地域移行がどうなるのかという不安の声が多い。市民に現状を報告する，市民の声を聴くためにも地域ミーティングを行うべきかと思うがいかがか。また，国や県の方針にただ従うのではなく，市民の声を参考に，熊本市のように独自の方針をつくっていくべきと考えるがいかがか。	関係部長	
2 偕楽園駅の常設化について (1) 袴塚議員などが熱心に質問してきたが，ロボッツのプレミアリーグ参入，千波湖パーク P F I 事業，千波湖周辺の渋滞緩和などを考えると常設化を迅速に進めるべきだと考える。常設化に伴い，どんな課題があるのか見解を伺う。	関係部長	
3 結婚新生活支援補助金の対象者拡大の手續について (1) さきの 3 月議会で，「令和 7 年度から国の交付金を活用しない本市独自の取組として，補助金の対象に宣誓者を含めることにいたしました」と執行部より報告があったが，議案にも上がらず，予算説明もなかった。地方自治法で定める予算の原則に抵触するおそれがあると考えるが，本市は正当な手續を行ったと考えているのか見解を伺う。	関係部長	
4 事務事業評価の再開と公開について (1) 令和 6 年 12 月議会にて，事務事業評価の質問をした際に「包括外部監査を導入したため当面は事務事業評価を行わない」といった答弁があった。包括外部監査と事務事業評価は目的が違う。また，包括外部監査は一施策単位の狭範囲の監査であり，長年監査を受けない事業が出てしまう。品川区で	関係部長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 6 池田 悠紀 議員（水政会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
は、令和 5 年に事務事業評価を導入して 20 億円以上も支出削減に至った。水戸市の財政状況を鑑み、事務事業評価の再開と公開を図るべきと考えるが、見解はいかがか。 5 新型コロナウイルス予防接種の助成について (1) 補正予算で 1 億 1,630 万円の予算がつけられ、予防接種費用の助成が行われる。この助成額の根拠は。また、尾身茂新型コロナウイルス感染症対策分科会長もテレビに出演し、「若い人はコロナで重症化しない」、「コロナワクチンに感染予防効果はない」と発言しているが、何のために助成を行うのか。どうなったら助成を止めるのか。見解を伺う。	関 係 部 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 7 滑川 友理 議員（立憲みと）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 交通政策行政について (1) 改正道路交通法の可決により、令和 8 年 4 月から自転車についても、交通違反に対する「青切符」が導入予定とされている。自転車にも反則金が発生するとのことであるが、内容を見ると、並走や 2 人乗り、ながら運転など、日常よく見かける行為も該当する。そこで本市の対応について伺う。 ア 周知啓発について、どのように実施するのか。特に、学生や高齢者、外国人の方などへの周知方法については、より一層丁寧を実施しなければ交通違反はもとより事故につながる可能性も考えられるが、警察との連携及び役割分担を含め本市の対応は。 イ 自転車通行環境の整備による交通法令遵守支援の観点からの、インフラ整備強化等の対応はあるのか。 ウ 「手軽で自由な乗り物」という自転車のイメージから、「ルール厳守を強いられる車両」というイメージへ変わりつつあり、本市はシェアサイクル事業である「みとちゃり」を運用しているが、そこへの影響はどのようなものか。	関 係 部 長	
2 平和行政について (1) 戦後 80 年を迎える本年、戦争の悲惨さを語り継ぐ方が減少する中、現代社会において平和の尊さを実感しづらい現状にある。今後は、児童、生徒のみならず、成人した若い世代への啓発や主体的に平和について考える機会が必要であると感じる。SNS やインターネットなど多様な手法での啓発アプローチが必要と感じるが、見解はいかがか。	関 係 部 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 8 萩谷 慎一 議員（立憲みと）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 未来を担うこどもたちの居場所づくりについて (1) 市民センターの「こどもスペース」の運営について (2) 放課後学級との連携や校庭・学校施設の活用について (3) N P O 等市民活動団体との連携や支援について (4) こどもたちの第三の居場所を，本市のこども・子育て支援の柱に。	関 係 部 長	
2 まちなかでの多様な活動への支援について (1) まちづくりの新たなプレイヤーの発掘・支援について (2) まちなかエリアマネジメントや歩きたくなるまちづくりの推進について (3) 空き店舗等を活用した新規事業に対する支援について	関 係 部 長	
3 市役所の各職場における熱中症対策について (1) 各職場における発症の現状と課題について (2) 改正労働安全衛生規則の施行に伴う取組について	関 係 部 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 9 黒木 勇 議員（公明党水戸市議会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 生活環境行政について (1) 家庭系ごみを集積場へ出すことが困難な高齢者や障がい者等を対象にした戸別収集の実施について	関 係 部 長	
2 防災・危機管理行政について (1) 災害時の飲料水配布体制及び家庭での準備，生活用水協力井戸の市民への周知と活用について	関 係 部 長	
3 下水道行政について (1) 公共下水道事業による偕楽園下駐車場付近における冠水対策及び市内冠水対策事業の推進について	関 係 部 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 10 藤澤 康彦 議員（水戸みらい）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 水戸市における不登校対策について (1) 本市における不登校児童生徒数の推移と中学校の校内フリースクールの稼働状況について (2) 本市における I C T，特に A I を活用した児童，生徒の不登校の未然防止の取組について	関 係 部 長	
2 学校給食について (1) 給食の各学年における栄養管理の状況について (2) 給食に関する小中学生の満足度調査について	関 係 部 長	
3 障がい者の就労支援について (1) 本市における障がい者の就労支援について，B 型作業所における利用者の工賃向上の取組について	関 係 部 長	
4 上大野地区における吉沼築堤の整備状況について (1) 吉沼築堤の進捗状況について (2) 吉沼共同墓地の移設について	関 係 部 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 11 鈴木 宣子 議員（公明党水戸市議会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 こども・教育行政について (1) 年長児における発達に支援が必要な子どもの小学校入学時の就学相談について (2) 特別支援教育の充実について	関 係 部 長	
2 福祉行政について (1) 終活情報登録伝達事業について	関 係 部 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 12 高倉 富士男 議員（公明党水戸市議会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 防災行政について (1) 防災力のさらなる強化に向けた取組について ア 洪水等自然災害を想定した地域間連携の強化について イ 避難所の非常用電源としての E V バス等の活用について	関 係 部 長	
2 こども行政について (1) ヤングケアラー支援について ア 訪問型支援の実施状況と効果や課題等について イ 相談体制の強化と関係機関の連携による包括的な支援体制構築について	関 係 部 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 13 安藏 栄 議員（政和会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 環境行政について (1) 特定外来生物について ア オオキンケイギク イ ナガエツルノゲイトウ 発生状況と防除対策について	関 係 部 長	
2 産業振興行政について (1) 農商工連携による「緑提灯」運動について ア 本市及び県内における現状と地産地消の推進について イ 本市の提灯製造の現状と可能性について	関 係 部 長	
3 教育行政について (1) 「読書立国」について (2) 活字離れが進行する中で子どもたちの読書習慣への取組状況について (3) 図書館の利用率の現状と今後の在り方について ア (仮称) 南部図書館は総合教育研究所を活用しての整備をしてはいかがか。	関 係 部 長	
4 総務行政について (1) 水戸・内原合併 20 周年の記念行事の予定はあるのか。	関 係 部 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 14 須田 浩和 議員（県都を拓く会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 道路管理について (1) 大工町の市道上市234号線,いわゆる金魚坂における下水道管破損による陥没事故について ア 経緯と復旧状況について伺う。 (2) 道路陥没について ア 今回は下水道の破損ということだが,その他の原因による陥没数について伺う。 イ 今後の陥没の件数について伺う。 (ア) 報道によると下水道関連の陥没が年間10件程度とされているが,下水道以外のものも含めた件数について伺う。 (3) 総合評価方式について ア 今回から緊急対応関係の事案について加点がされるが,これまでの質問のような理由によるのか伺う。 (4) 50年以上の下水道管の改修について ア 今後の改修の計画について伺う。 イ 改修に時間がかかるものについての安全確認策について伺う。	関 係 部 長	
2 小中学校の体育館へのエアコン設置について (1) 各学校への整備スケジュールについて伺う。	関 係 部 長	
3 小中学校の整備計画について (1) 酒門小学校, 第四中学校の増築工事の計画と進捗状況について伺う。	関 係 部 長	
4 安心安全なまちづくりについて (1) 大工町周辺の繁華街へのA I 防犯カメラ整備について ア 実際の稼働までの細かいスケジュールについて伺う。	関 係 部 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 15 鬼澤 真寿 議員（魁、水戸）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 市街化調整区域の弾力的な活用 (1) 市街化調整区域の全廃も視野に入れた都市計画の見直しについて	関 係 部 長	
2 孤独・孤立感を抱かない誰ひとりとして取り残さない水戸市の実現 (1) 単身高齢者や生産年齢相当の引きこもり者の現状把握と支援について (2) 孤独・孤立対策推進法に基づく「孤独・孤立対策地域協議会」の設置について	関 係 部 長	
3 放課後学級と学校の連携の在り方 (1) 放課後学級運営に当たっての現状について (2) 放課後学級と学校の連携強化について	関 係 部 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 16 土田 記代美 議員（日本共産党水戸市議団）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 放課後学級について (1) 定員と運営について ア 定員を超える受入れについて イ 教室数と支援員の確保について ウ 必要に応じた支援員の加配について (2) 施設について ア 専用教室の安全性と快適性について イ 共用教室について ウ トイレについて (3) 学校との連携について	関 係 部 長	
2 市施設の植栽管理について (1) 西部図書館について	関 係 部 長	
3 学校プールの使用について (1) 夏休みの学校プール開放について	関 係 部 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 17 大津 亮一 議員（水戸みらい）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 協働行政について (1) 町内会・自治会の加入促進について ア 町内会・自治会の現状について イ 町内会・自治会加入促進策の成果について ウ 高齢者世帯に対する優遇策について エ 子育て世帯等に対する新たな施策の導入について	関 係 部 長	
2 防災行政について (1) 災害時の市民への安心安全策について ア 指定避難所への避難が困難な市民への対応について イ 大規模災害における市の対応，体制について	関 係 部 長	

令和 7 年第 2 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 18 袴塚 孝雄 議員（魁、水戸）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
1 市長の政治姿勢について (1) 少子社会の中における本市の人口推移と未来人口計画との整合性について (2) 学区の在り方に対する考え方について 人口激増区を除けば地区の未来人口の数は予測可能であるが、その対策や統廃合も含めた考え方について (3) 少子社会が前倒して到来しているが、その対策の一環として保育料 0 ～ 2 歳児の父母負担軽減策を国に先駆け、令和 8 年からのスタートについて (4) 市街及び周辺地域のにぎわいづくりについて ア 一過性にならない地域のイベントの在り方、通年活性化について イ 水戸を代表する観光土産品の在り方について 新たな土産品の創出等の考え方について (5) 消防団員の充足状況と育成について 企業報償制度の創出について 消火技術訓練の状況とその役割について (6) 市職員の早期退職防止の取組について ア 市役所入庁者の早期退職者が見受けられるが、魅力ある職場づくりについて イ 早期退職につながらないための予防メンタルケアの在り方について	関 係 部 長	